

古い扇風機による事故が発生しています

長期使用の扇風機で全焼・やけど

事例

使用中の扇風機付近から出火し、住宅を全焼して1人が重度のやけどを負った。(2011年7月 宮城県)

原因

30年の長期使用により、部品から異常発熱が生じ、スパークが発生して周囲の埃等に着火したものです。また、スイッチを入れたまま、その場を離れていました。



【NITE再現実験】
コンデンサーから煙が出て、着火しました(写真上)。炎で溶けた樹脂が布団に落ちて燃え広がりました(写真右)。

次の症状がみられたら使用を中止してください。

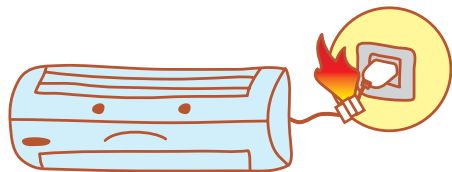
- ①スイッチを入れてもファンが回らない
- ②ファンの回転が遅かったり、不規則だったりする
- ③モーター部分が熱い、焦げ臭い
- ④モーターから異常な音がする
- ⑤コードが折れ曲がったり破損している
- ⑥スイッチを入れても回らないが、叩くと回り出す



コードの接続不良で発火

事例

エアコンのスイッチを入れたら、吹き出し口から炎が出て、柱の一部が焦げた。(2010年8月 広島県)



原因

電源コードを途中で切断し、電線をねじり合わせて接続していたことから、接続部分の接触不良により異常発熱し、発火したものです。

洗浄液が付着して発火

事例

エアコンの周辺が焼ける火災が発生した。(2009年7月 島根県)

原因

エアコン洗浄スプレーをファンモーターのリード線近くに噴霧したため、洗浄剤がコネクタ部に浸入してトラッキング現象が発生し、発火したものです。



電源コードは、専用のコンセントに直接つないでください。エアコンの洗浄は販売店等に連絡して行ってください。長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜くとともに、プラグ部のほこりを乾いた布等で定期的に掃除してください。長く使っているエアコンに異音や異臭など異変を感じたら、使用を中止して電源プラグを抜き、販売店等に相談してください。

こんな事故にも注意

スニーカーで転倒してけが

事例

スニーカーを履いて外出したところ、滑って転倒し、重傷を負った。(2009年11月 東京都)

原因

歩行中、バランスを崩して転倒したものです。スニーカーは、靴底に傾斜や膨らみを持たせた形状で、バランスを取りながら歩行することで運動効果を高めるエクササイズシューズでした。



エクササイズシューズ(靴底に傾斜や不安定な状態を意図的に作り出すことで、使用者にバランスを取りながら歩行することを求めることにより、トレーニング効果を生み出すことを目的とした製品)については、電車やバスなどの乗り降り等段差のある場所、滑りやすい場所等では特に注意してください。購入時に販売店での説明を受けるとともに、取扱説明書をよく読んで使用しましょう。

 このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。

